

2025 年度

国際日本学部

＜履修の手引き＞

School of Global Japanese Studies

明 治 大 学

Meiji University

目 次

表紙	1
目次	2
2025 年度 学年暦及び行事予定	3
中野キャンパス 授業時間割及び定期試験時間割	4
I 共通事項	5
講義内容及び授業計画・授業時間割	6
共通事項	7
II 履修上の注意	10
卒業単位数及び卒業要件<2016 年度～2022 年度入学者>	11
卒業単位数及び卒業要件<2016 年度～2022 年度入学者>（外国人留学生）	12
卒業単位数及び卒業要件<2023 年度以降入学者>	13
卒業単位数及び卒業要件<2023 年度以降入学者>（外国人留学生）	14
国際日本学部開設科目	15
学部間共通外国語	24
情報関係科目	25
全学共通総合講座	26
グローバル人材育成プログラム科目	27
他学部履修	28
資格課程	29
数理データサイエンス人工知能リテラシーレベルプログラムについて	30
III WEB 履修登録スケジュール	31
IV 便覧の変更	33

2025年度 学年暦及び行事予定 (※日程は変更になる場合もあります)

春 学 期	秋 学 期
学習指導(全員) 4月1日(火)～9日(水)	履修修正期間 9月下旬頃
TOEFL ITP®(1年生対象) 4月1日(火)	授業期間 9月20日(土)～1月23日(金) 前半集中開講科目(F1) 9月20日(土)～11月14日(金) 後半集中開講科目(F2) 11月15日(土)～1月23日(金)
入学式 4月7日(月)	休日授業実施日 9月23日(火)、10月13日(月)、11月24日(月)
授業期間 4月10日(木)～7月22日(火) 前半集中開講科目(S1) 4月10日(木)～6月3日(火) 後半集中開講科目(S2) 6月4日(水)～7月22日(火)	履修取消 10月中旬頃
履修登録(WEB履修登録) 事前抽選 4月8日(火) 13:00 ～ 9(水) 9:30 本登録 4月12日(土) 9:30 ～ 14日(月) 9:30	秋学期補講日 10月18日(土)／10月25日(土) 1月22日(木)／1月23日(金)
個人別時間割表公開(Oh-o! Meiji) 4月15日(火) 9:00	創立記念祝日 11月1日(土)
履修修正期間 4月19日(土) 9:30 ～ 21日(月)9:30	大学祭週間(当該期間は全日休講) 10月29日(水)～11月4日(火)
履修取消 5月中旬頃	TOEFL iBT® 最終受験期限(1年生対象) 11月末
春学期補講日 5月24日(土)／5月31日(土) 7月12日(土)／7月 19日(土)	冬季休業 12月25日(木)～1月7日(水)
休日授業実施日 4月29日(火)、7月21日(月)	臨時休業(休講)日 12月23日(火)／12月24日(水)
TOEIC IP®(2年生対象) 7月中旬予定	創立記念日 1月17日(土)
春学期定期試験 7月23日(水)～31日(木)	TOEIC IP®(2年生対象) 1月中旬予定
臨時休業(休講)日 5月1日(木)／5月2日(金)	秋学期定期試験 1月24日(土)～2月3日(火)
夏季休業 8月1日(金)～9月19日(金)	春季休業 2月4日(水)～3月31日(火)
秋季卒業式・入学式 9月19日(金)	卒業式 3月26日(木)

中野キャンパス 授業時間割及び定期試験時間割

時限	モジュール	授業時間割
M	m (モーニングモジュール)	8:00 ～ 8:50
1時限	a	9:00 ～ 9:50
	b	9:50 ～ 10:40
2時限	a	10:50 ～ 11:40
	b	11:40 ～ 12:30
L	m (ランチモジュール)	12:35 ～ 13:25
3時限	a	13:30 ～ 14:20
	b	14:20 ～ 15:10
4時限	a	15:20 ～ 16:10
	b	16:10 ～ 17:00
5時限	a	17:10 ～ 18:00
	b	18:00 ～ 18:50
6時限	a	19:00 ～ 19:50
	b	19:50 ～ 20:40
N	m (ナイトモジュール)	20:50 ～ 21:40

時限	定期試験時間割
1時限	9:30 ～ 10:30
2時限	11:00 ～ 12:00
3時限	13:30 ～ 14:30
4時限	15:00 ～ 16:00
5時限	16:30 ～ 17:30
6時限	18:00 ～ 19:00
7時限 (臨時時限)	19:30 ～ 20:30

※全てのキャンパスの授業時間割及び定期試験時間割は共通です。

※モーニングモジュール（Mm）及びナイトモジュール（Nm）では、原則として、通期の授業は実施しません。

※ランチモジュール（Lm）は、原則として、前後各5分と併せて1時間の昼休みとします。

シラバスと便覧について

「国際日本学部シラバス」は、この「国際日本学部＜履修の手引き＞」と、ホームページで公開している「国際日本学部シラバス＜講義内容及び授業計画＞」の2つで構成され、年度ごとに配付されています。
 一方、「国際日本学部便覧」は、卒業要件などを定めた冊子で、入学初年度のみ配付されます。
 学生諸君は、それぞれの冊子の特性を理解し、よく読んだうえで、計画的に履修してください。

I 共通事項

※大学ホームページのデザイン・レイアウトは変更となる場合があります。ページが見つからない場合は、トップページの「検索」から、キーワード検索してください。

1. 講義内容及び授業計画・授業時間割について

講義内容（シラバス）及び授業時間割は WEB 上で公開しています。以下の手順をもとに各自で確認してください。

- (1) 明治大学ホームページ内の「国際日本学部」のページ (<https://www.meiji.ac.jp/nippon/index.html>) を開き、「在学生の皆さんへ」から「国際日本学部シラバス・時間割・便覧」を選択する。



- (2) 閲覧したい項目を選択する。講義内容（シラバス）は、Oh-olMeiji で閲覧することも可能です。



- (3) PDF が表示される

共通事項

1. 授業について

- ・春学期の授業開始日は4月10日（木）、秋学期の授業開始日は9月20日（土）です。
- ・国際日本学部で開設する科目は、一部の科目を除き中野キャンパスで開講されます。
- ・授業の教室は変更となる場合があります。連絡は Oh-o! Meiji システムで行います。
- ・全学共通総合講座（学部間共通総合講座）や資格課程開設科目などは、授業によっては、他キャンパスで履修することもできます。
- ・他キャンパス開講科目を履修する場合は、必ず移動時間を1時限分確保してください（駿河台キャンパスで1時限を履修して、中野キャンパスで2時限を履修することはできません）。

以下のキャンパス移動に限っては、2時限と3時限を続けて履修することが可能です。

中野キャンパス ⇄ 駿河台キャンパス

中野キャンパス ⇄ 和泉キャンパス

- ・国際日本学部で開設する科目の一部では、7週で完結するものがあります。該当する授業は、①春学期前半集中（S1）、②春学期後半集中（S2）、③秋学期前半集中（F1）、④秋学期後半集中（F2）のいずれかで開講され、2単位科目は週2回×7週、1単位科目は週1回×7週で構成されます。各授業期間は、ホームページの「学年暦」から確認できます。

◆リアルタイム型で行われる授業の受講上の注意

- ・大学に備え付けのパソコンの台数やネットワークには限りがあるため、構内でリアルタイム型授業を受講する場合、極力、各自でパソコン・Wi-Fiなどを準備してください。

2. 授業の履修について

(1) 履修登録

履修登録は、下記の期間内に明治大学教学システムで行います。この期間内であればいつでも登録が可能です（一度登録した科目の変更も可能）。ただし、期間を過ぎた登録は受け付けません。

日 時	登録方法
4月12日（土） 9:30 ～ 4月14日（月）9:30	明治大学教務システム

【注意事項】

- ・登録方法は、当手引きの「Ⅲ WEB 履修登録要領」を確認してください。
- ・履修登録は年1回のみです。春学期科目（春学期、春学期前半、春学期後半）だけでなく、秋学期科目（秋学期、秋学期前半、秋学期後半）も上記の期間内に登録を行ってください。ただし、今年度秋学期のアカデミック 留学・インターンシップ・プログラム及び協定留学対象者は、秋学期科目の履修登録を行う必要はありません。
- ・必修科目の履修登録は、事務局で行います。ただし、一部の必修科目を再履修する場合は、この限りではありません。
- ・履修定員を設ける一部の科目は、上記の期間前に登録期間を設けます（詳細は、当手引き「抽選科目について」を参照）。また、情報関係科目や資格課程科目等の履修登録は、それぞれのシラバスで確認してください。

- ・他学部科目の履修登録も WEB 履修登録システムで受け付けます。履修を希望する場合は、当手引き「他学部履修」を参照してください。
- ・履修登録を行わなかった場合や登録ミスをしたために科目の登録ができなかった場合は、たとえ試験を受けたとしても単位は与えられません。また、科目名・担当者が同じでも、曜日・時限が履修登録と異なる場合も同様です。
- ・アクセスが集中する場合は、つながりにくくなることがあります。その場合は、暫く時間をおいてから再度アクセスするようにしてください。また登録期間締切り直前はアクセスの集中が予想されますので、早めの登録を心がけてください。

◆他キャンパス開講科目の受講上の注意

- ・国際日本学部開講科目のうち、「リアルタイム型」授業の前後に、他キャンパスで開講される授業の履修を希望する場合は、所定の手続きが必要です。希望者は下記要領のとおり登録・申請してください。また、キャンパス移動における注意事項についても熟読したうえで申請してください。期間外の登録・申請は一切認められません。

<登録・申請手順>

- (1) WEB 履修登録期間中に、**他キャンパス（他学部）科目を WEB 履修登録する。**
- (2) 他キャンパス科目の前後に開講する国際日本学部開講科目の履修登録は、WEB 履修登録上ではキャンパス移動エラーとなり登録できないため、WEB 履修登録期間と同じ期間に、Oh-o! Meiji のグループから「提出物」の機能を通じて申請する（WEB 履修登録では登録しない）。
- (3) 申請した(2)の科目は、中野教務事務室で一括登録を行う。

<履修登録・申請時の注意事項>

履修登録を行う時限によっては、キャンパス移動が困難な場合があるため十分注意すること。

(例 1)履修○：

- 1 限に国際日本学部開講の【リアルタイム型授業】を履修。（受講場所は任意）
- 2 限に<中野以外のキャンパス>で【対面授業】を履修。

(例 2) 履修○：

- 3 限に<中野以外のキャンパス>で【対面授業】を履修。
- 4 限に国際日本学部開講の【リアルタイム型授業】を履修。（受講場所は任意）
- 5 限に 3 限と同じキャンパスで【対面授業】を履修。

(例 3)履修△

- 3 限に<中野以外のキャンパス>で【対面授業】を履修。
- 4 限に国際日本学部開講の【リアルタイム型授業】を履修。（**受講場所は任意**）
- 5 限に 3 限とは異なるキャンパスで【対面授業】を履修。

※例 3 は 3 限~5 限の間のキャンパス移動が困難です。

(2) 個人別時間割の公開について

履修登録を行った科目がきちんと登録されているかを確認するために、個人別時間を下記のとおり公開します。各自必ず確認してください。

日 時	公開方法
4 月 15 日（火） 9:00 ～	明治大学教務システム

(3) 春学期履修修正期間

個人別時間割を確認し、エラーメッセージが表示されていた場合や、登録科目の修正を希望する場合、以下の期間に履修の修正を認めます。

日 時	場 所
4 月 19 日（土） 9:30 ～ 4 月 21 日（月） 9:30	明治大学教務システム

(4) 秋学期履修修正

4 月に登録した秋学期科目は、9 月下旬の履修修正期間に修正できます。ただし、一部修正対象外の科目もありますので、なるべく 4 月の履修登録時に全て確定させるようにしてください。詳細は 7 月中に Oh-o! Meiji でお知らせします。

(5) 履修取消

履修取消とは、授業内容が勉強したい内容と異なっていた場合や学生生活上のやむを得ない事情により履修科目を減らしたいなどといった理由から、4 月に登録した科目を取り消すことができる制度のことです。取り消しできる科目は、**国際日本学部で開設する科目 2 科目**に限ります（必修科目や他学部履修科目等、一部科目は除く）。手続き期間は、春学期が 5 月中旬、秋学期が 10 月中旬を予定しています。詳細は、日程が決まり次第 Oh-o! Meiji でお知らせします。

3. その他

- ・定期試験は、春学期は 7 月下旬、秋学期は 1 月下旬に行います（p.1 の「学年暦及び行事予定」を参照）。なお、科目によっては、この期間の前に行うこともあります。試験の日程は、Oh-o!Meiji などでお知らせします。
- ・春学期科目の成績は 9 月上旬、秋学期・通年科目の成績は、3 月上旬にお知らせします。
- ・授業に関する連絡は Oh-o! Meiji から行います。1 日 1 回は必ず確認するようにしてください。また、ご自身のメールアドレスへお知らせを転送する機能もありますので、必要に応じてご使用ください。

Ⅱ 履修上の注意

卒業単位数及び卒業要件＜2016 年度～2022 年度入学者＞

科目群	必要単位数			備 考
	必修	選択必修	自由選択	
英 語	22	—	36	■ 英語必修科目 22 単位 [1 年次 12 単位 (6+6)、2 年次 10 単位 (5+5)] を修得してください。 ■ 2 年次秋学期に海外留学をする者の英語選択必修科目については、上記とは異なります。詳細は、便覧を参照してください。 ■ 英語選択科目は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
第二外国語	—	—		■ 修得した単位は自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。ただし、母語の履修は認めません。 ■ 学部間共通外国語科目については、教授会が認めた科目に限り、8 単位まで自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
国際日本学専門科目	—	50		■ 50 単位以上を修得してください。 ■ 50 単位を超えて修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
総合教育科目	8	8		■ 必修科目 8 単位を修得してください。(国際日本学講座、日本語表現(文章表現)、日本語表現(口頭表現)、ICT ベーシック I) ■ 選択必修科目から 8 単位以上を修得してください。8 単位を超えて修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
演 習 科 目	—	—		■ 修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
海外留学認定科目	—	—		■ 海外留学中に修得した単位は、教授会が認めた科目に限り、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
国際教育プログラム科目	—	—		■ 他学部開講の国際教育プログラム科目(※1)で修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。(2019 年度以前の選択科目については、一部の科目を除いて他学部履修科目に含まれます。) ■ 国際日本学部開講の国際教育プログラム科目(※1)、及び 2019 年度以前の選択科目は、各科目群の卒業必要単位数に算入されます。
他学部履修科目	—	—		■ 修得した単位は、20 単位に限り、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
<2020 年度以降入学者>	<2019 年度以前入学者>			
グローバル人材育成プログラム科目	国際協力人材育成プログラム科目	—		■ 修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
	日本ASEAN相互理解プログラム科目	—		■ 修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
	グローバル人材育成プログラム科目	—		■ 修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
資格課程関係科目	—	—		■ 「教育職員免許状取得のために必要な科目」(※2)のうち、教授会が認めた科目に限り、8 単位まで自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。詳細は、資格課程案内を参照してください。
小 計	30	58	36	
合 計	124 単位			■ 国際日本学専門科目、総合教育科目及び国際教育プログラム科目(※1)のうち、最低 12 単位以上を英語(あるいは英語教材)で行う科目から修得してください。なお、海外留学中に修得した単位のうち、英語で履修し、講義科目として認定された科目は、英語(あるいは英語教材)で行う科目として扱います。 ■ 4 年次に 12 単位以上を修得してください。 ■ 卒業要件に必要な単位のうち、メディア授業科目により修得可能な単位数の上限は 60 単位までです。

※1：2016～2019 年度入学者：基幹科目

※2：2016～2018 年度入学者：教職に関する科目

※2016 年度以降入学者(外国人留学生(イングリッシュトラックス生は除く))の卒業単位数及び卒業要件は、次ページになります。

※卒業必要単位数の確認は、各学生が責任を持って行うこと。

卒業単位数及び卒業要件＜2016 年度～2022 年度入学者＞（外国人留学生）

* イングリッシュトラック生の卒業要件は異なります。

科目群	必要単位数			備 考
	必修	選択必修	自由選択	
英 語	—	14	36	■ 英語選択必修科目 14 単位 [1 年次 8 単位 (4+4)、2 年次 6 単位 (3+3)] を修得してください。 ■ 2 年次秋学期に海外留学をする者の英語必修科目については、上記とは異なります。詳細は、便覧を参照してください。 ■ 英語選択科目は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
第二外国語	—	—		■ 修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。ただし、母語の履修は認めません。 ■ 学部間共通外国語科目については、教授会が認めた科目に限り、8 単位まで自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
日本語科目	8	—		■ 上級日本語 I 及び II の計 8 科目をすべて修得してください。 ■ 日本語選択科目は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
国際日本学専門科目	—	50		■ 50 単位以上を修得してください。 ■ 50 単位を超えて修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
総合教育科目	8	8		■ 必修科目 8 単位を修得してください。（国際日本学講座、日本語表現（文章表現）、日本語表現（口頭表現）、ICT ベーシック I） ■ 選択必修科目から 8 単位以上を修得してください。8 単位を超えて修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
演 習 科 目	—	—		■ 修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
海外留学認定科目	—	—		■ 海外留学中に修得した単位は、教授会が認めた科目に限り、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
国際教育プログラム科目	—	—		■ 他学部開講の国際教育プログラム科目（※1）で修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。（2019 年度以前の選択科目については、一部の科目を除いて他学部履修科目に含まれます。） ■ 国際日本学部開講の国際教育プログラム科目（※1）、及び 2019 年度以前の選択科目は、各科目群の卒業必要単位数に算入されます。
他学部履修科目	—	—		■ 修得した単位は、20 単位に限り、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
＜2020 年度以降入学者＞	＜2019 年度以前入学者＞			
グローバル人材育成プログラム科目	国際協力人材育成プログラム科目	—		■ 修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
	日本 ASEAN 相互理解プログラム科目	—		■ 修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
	グローバル人材育成プログラム科目	—		■ 修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
資格課程関係科目	—	—		■ 「教育職員免許状取得のために必要な科目」（※2）のうち、教授会が認めた科目に限り、8 単位まで自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。詳細は、資格課程案内を参照してください。
小 計	16	72	36	
合 計	124 単位			■ 国際日本学専門科目、総合教育科目及び国際教育プログラム科目（※1）のうち、最低 12 単位以上を英語（あるいは英語教材）で行う科目から修得してください。なお、海外留学中に修得した単位のうち、英語で履修し、講義科目として認定された科目は、英語（あるいは英語教材）で行う科目として扱います。 ■ 4 年次に 12 単位以上を修得してください。 ■ 卒業要件に必要な単位のうち、メディア授業科目により修得可能な単位数の上限は 60 単位までです。

※1：2016～2019 年度入学者：基幹科目

※2：2016～2018 年度入学者：教職に関する科目

※卒業必要単位数の確認は、各学生が責任を持って行うこと。

卒業単位数及び卒業要件〈2023 年度以降入学者〉

科目群	必要単位数			備 考
	必修	選択必修	自由選択	
英 語	22	—	39	■ 英語必修科目 22 単位 [1 年次 12 単位 (6+6)、2 年次 10 単位 (5+5)] を修得してください。 ■ 2 年次秋学期に海外留学をする者については、上記とは異なります。詳細は、便覧を参照してください。 ■ 英語選択科目は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。
第二外国語	—	—		■ 修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。ただし、母語の履修は認めません。 ■ 学部間共通外国語科目は、教授会が認めた科目に限り 8 単位まで自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。
国際日本学専門科目	—	50		■ 50 単位以上を修得してください。 ■ 50 単位を超えて修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。
総合教育科目	5	8		■ 必修科目 5 単位を修得してください。(国際日本学入門講義、アカデミック・ICT リテラシー、学術的文章の作成、国際日本学基礎演習) ■ 選択必修科目から 8 単位以上を修得してください。8 単位を超えて修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
演 習 科 目	—	—		■ 修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。
海外留学認定科目	—	—		■ 海外留学中に修得した単位は、教授会が認めた科目に限り、自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。
他学部履修科目	—	—		■ 修得した単位は、20 単位に限り、自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。
グローバル人材育成プログラム科目	—	—		■ 修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。
資格課程関係科目	—	—		■ 「教育職員免許状取得のために必要な科目」のうち、教授会が認めた科目に限り、8 単位まで自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。詳細は、資格課程案内を参照してください。
小 計	27	58	39	
合 計	124 単位			■ 国際日本学専門科目、総合教育科目のうち、最低 12 単位以上を英語（あるいは英語教材）で行う科目から修得してください。なお、海外留学中に修得した単位のうち、英語で履修し、講義科目として認定された科目は、英語（あるいは英語教材）で行う科目として扱います。 ■ 4 年次に 12 単位以上を修得してください。 ■ 卒業要件に必要な単位のうち、メディア授業科目により修得可能な単位数の上限は 60 単位までです。

※卒業必要単位数の確認は、各学生が責任を持って行うこと。

卒業単位数及び卒業要件〈2023 年度以降入学者（外国人留学生）〉

* イングリッシュトラック生の卒業要件は異なります。

科目群	必要単位数			備 考
	必修	選択必修	自由選択	
英 語	—	14	41	■ 英語選択必修科目 14 単位 [1 年次 8 単位 (4+4)、2 年次 6 単位 (3+3)] を修得してください。 ■ 2 年次秋学期に海外留学をする者については、上記とは異なります。詳細は、便覧を参照してください。 ■ 英語選択科目は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。
第二外国語	—	—		■ 修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。ただし、母語の履修は認めません。 ■ 学部間共通外国語科目は、教授会が認めた科目に限り 8 単位まで自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。
日本語科目	6	—		■ 必修科目を 6 単位修得してください。（留学生のための学術日本語Ⅰ～Ⅲ） ■ 日本語選択科目は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。
国際日本学専門科目	—	50		■ 50 単位以上を修得してください。 ■ 50 単位を超えて修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。
総合教育科目	5	8		■ 必修科目 5 単位を修得してください。（国際日本学入門講義、アカデミック・ICT リテラシー、学術的文章の作成、国際日本学基礎演習） ■ 選択必修科目から 8 単位以上を修得してください。8 単位を超えて修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。
演 習 科 目	—	—		■ 修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。
海外留学認定科目	—	—		■ 海外留学中に修得した単位は、教授会が認めた科目に限り、自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。
他学部履修科目	—	—		■ 修得した単位は、20 単位に限り、自由選択科目として卒業必要単位数に算入することができます。
グローバル人材育成プログラム科目	—	—		■ 修得した単位は、自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。
資格課程関係科目	—	—		■ 「教育職員免許状取得のために必要な科目」のうち、教授会が認めた科目に限り、8 単位まで自由選択科目として卒業必要単位数に算入できます。詳細は、資格課程案内を参照してください。
小 計	11	72	41	
合 計	124 単位			■ 国際日本学専門科目、総合教育科目のうち、最低 12 単位以上を英語（あるいは英語教材）で行う科目から修得してください。なお、海外留学中に修得した単位のうち、英語で履修し、講義科目として認定された科目は、英語（あるいは英語教材）で行う科目として扱います。 ■ 4 年次に 12 単位以上を修得してください。 ■ 卒業要件に必要な単位のうち、メディア授業科目により修得可能な単位数の上限は 60 単位までです。

※卒業必要単位数の確認は、各学生が責任を持って行うこと。

国際日本学部開設科目

1. 履修上の注意

- ・ 年間の履修制限単位は、以下のとおりです。

		1 年次		2・3 年次		4 年次		備 考
		春	秋	春	秋	春	秋	
制限 単位数	上限	20	20	24	24	24	24	・再履修科目は制限単位数に含まれます。 ・左記の制限単位数に含まれない科目は、「卒業要件外科目」として履修する科目や一部の集中科目などです。
	下限	6	6	6	6	12		

- ・ 必修科目同士が同一時に重複した場合は、速やかに事務室まで申し出てください。
- ・ 同一名称科目の複数回にわたる履修修得はできません（一部の科目は可）。

※1：同一科目名称（アルファベットも含め同一）で、日本語と英語で行われる授業を重複して履修することはできません。

例：漫画文化論 A と漫画文化論 A（E）は同一科目としてみなされ、重複履修はできません。

※2：type1/type2 の科目で、同一科目名称の授業において、A と C、B と D の組み合わせを重複して履修することはできません。

例：舞台芸術論 A（E）と舞台芸術論 C（E）は同一科目としてみなされ、重複履修はできません。

舞台芸術論 A（E）と舞台芸術論 D（E）は別の科目としてみなされます。

※3：「TOEFL Preparation」「Integrated English A・B」、「スポーツ・身体運動文化 E」、「国際日本学実践科目 A～E」、「国際日本学部特別講座 A・B」、「社会連携科目 A～H」、「全学共通総合講座／学部間共通総合講座」及び国際教育プログラム科目は除きます。ただし、「TOEFL Preparation」以外は、同一教員の複数回履修はできません。

- ・ 配当年次が在籍年次より上位の科目を履修することはできませんが、配当年次が 1・2 年となっている科目を 3・4 年生が履修することは可能です。
- ・ 4 年生は、卒業要件を充足した履修登録となっているのか、ご自身で必ず確認してください。

(1) 英語

① 必修科目【クラス指定】

1 年次:春学期 6 単位 / 秋学期 6 単位 2 年次:春学期 5 単位 / 秋学期 5 単位

	1 年次配当科目	2 年次配当科目
クラスの決め方	4 月 1 日（土）に実施する TOEFL ITP®の結果	1 年次の 11 月末までに受験した TOEFL iBT®の結果
クラス発表日 （予定）	4 月 8 日(火)	4 月 8 日(火)
履 修 登 録	事務局にて履修登録を行います（WEB 履修登録は不要）	

- ◆ 必修科目の単位を修得できなかった者は再度履修しなければなりません。履修クラスは指定されていますので、クラスウェブで確認してください。

② 外国人留学生の選択必修科目履修時の注意点

外国人留学生の英語選択必修科目の必要単位数及び履修可能単位数は以下のとおりです。

	1 年次配当科目		2 年次配当科目		備 考
	春	秋	春	秋	
必要単位数	4 (2 科目)	4 (2 科目)	3 (2 科目)	3 (2 科目)	左記の単位数は必ず修得してください。 どの科目を履修するかは本人に任されています。
履修可能 上限単位数	6 (3 科目)	6 (3 科目)	5 (3 科目)	5 (3 科目)	上記の単位数を越えて、左記の単位数まで修得することができます。
履修登録	事務局ではあらかじめ上限分の単位を登録します。そこから履修する科目を選択したい場合には別途手続きが必要です。詳しくは Oh-o!Meiji のお知らせで案内します。				

③ 選択科目 履修開始年次:1 年 / 自由選択科目

- ・ 各科目の履修定員はあらかじめ決まっています。定員を超える履修希望があった場合は抽選を行います。
(詳細は「2. 抽選科目について」を参照)
- ・ 1 年次から履修できる科目は、TOEFL Preparation のみです。他の科目は、2 年次以降の履修となります。
- ・ 海外留学を考えている学生は、TOEFL Preparation の履修を推奨します。この科目は、春学期と秋学期で授業内容が異なります。詳細はシラバスで確認してください。在学中に春学期 1 回・秋学期 1 回の最大 2 回まで履修することができます。春学期と秋学期ともに同じ教員で受講することも可能です。
- ・ 科目によって週 1 回の授業のものと、週 2 回授業のものとがあります。曜日・時限の組み合わせはあらかじめ決まっていますので、時間割表で確認してください (決められた組み合わせ以外での履修はできません)。
- ・ 科目の曜日・時限の組み合わせは時間割表のクラス指定欄で確認することができます。例えば、月曜 1 限の TOEFL Preparation のクラス指定欄に【火 3】と記載されていれば、月曜 1 限と火曜 3 限をセットで履修する授業です。
- ・ Integrated English は、同一名称科目の複数回にわたる履修を認めます。ただし、同一教員の講義を複数回履修することはできません (=担当者が異なれば、Integrated English A を 2 回以上履修することができます)。

④ 必修科目の免除

外部英語検定試験の成績によっては、必修科目の履修を免除 (単位認定) することができます。詳細は、国際日本学部便覧で確認してください。

⑤ 英語を母語とする学生の履修

英語が母語である学生は、英語の必修科目を履修することはできません (選択科目は可)。英語の必修単位分 (14 単位) に代わる単位は、他の卒業要件対象科目から修得してください。

⑥ 2 年次に留学へ行く学生の英語必修科目の取扱いについて

2 年次春学期と秋学期のいずれか、または両学期にわたり、にアカデミック 留学・インターンシップ プログラムもしくは協定留学・認定留学へ行く学生の 2 年次設置英語必修科目については、通常の学生と異なる取扱いをします。詳細は、国際日本学部便覧で確認してください。

(2) 第二外国語

履修開始年次:1 年 / 自由選択科目

① 該当科目等について

第二外国語の取り扱いとは以下のとおりです。

該 当 科 目	国際日本学部 開設科目	1 年次 配当科目	ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、韓国語の 各（初級） A、（初級） B
		2 年次 配当科目	ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、韓国語の 各（中級） A、（中級） B、（中級） C、（中級） D
	学部間共通外国語科目※1		科目名称はそのまま卒業要件単位に算入できる科目※2
カリキュラム上の位置づけ			自由選択科目として卒業要件単位に算入されます。
備 考			履修できる言語数に制限は設けませんが、母語の履修は認めません。

※1：学部間共通外国語科目の卒業要件単位への算入については、当手引き「学部間共通外国語」を参照してください。

※2：該当科目は、学部間共通外国語シラバスを参照してください。

② 国際日本学部開設科目について

- ・ 各（初級）A 及び（初級）B は週 2 回授業が行われます。個々の科目により、曜日・時限の組み合わせはあらかじめ決まっていますので、時間割表で確認してください。組み合わせは時間割表のクラス指定欄で確認することができます。例えば、月曜 3 限のフランス語（初級）A のクラス指定欄に【金 3】と記載されていれば、月曜 3 限と金曜 3 限をセットで履修する授業です。
- ・ 各（中級）A～D は週 1 回の授業です。A・C が春学期、B・D が秋学期の開講です。各（初級）を修得していなくても履修することができますが、授業内容についてはシラバスでよく確認してください。

③ 履修方法について

第二外国語は、国際日本学部開設科目と学部間共通外国語科目で履修方法が異なります。

- ・ 国際日本学部開設科目
→ **履修定員が各科目とも 40 名のため、定員を超える履修希望があった場合には、抽選を行います。**
- ・ 学部間共通外国語科目
→ 学部間共通外国語シラバス及び当手引き「学部間共通外国語」を参照してください。

(3) 日本語科目（外国人留学生のみ）

① 必修科目

入学年度によって科目の構成が異なりますので以下の表で確認してください。

	2023 年度以降の入学者の 必修科目（6 単位）	2022 年度以前の入学者の 必修科目（8 単位）
該当科目	① 留学生のための学術日本語 I ② 留学生のための学術日本語 II ③ 留学生のための学術日本語 III	① 上級日本語（読解） I・II ② 上級日本語（聴解） I・II ③ 上級日本語（文章表現） I・II ④ 上級日本語（口頭表現） I・II
クラスウェブ 反映日	4 月 7 日（月）予定	
履 修 登 録	履修登録は事務局で行います（WEB 履修登録は不要）	

- ◆ 必修科目の単位を修得できなかった者は再履修しなければなりません。履修クラスは指定されていて、授業開始日までに Oh-o!Meiji のクラスウェブに登録しますので確認してください。

② 選択科目 **履修開始年次：2年 / 自由選択科目**

- ・履修定員はありませんので、通常の WEB 履修登録期間に登録してください。
- ・日本語能力試験対策（中級）及び（上級）は、受講条件がありますので、シラバスで確認してください。

(4) 国際日本学専門科目 **選択必修科目：50単位**

- ・国際日本学専門科目は7つの研究領域に分かれていますが、領域ごとの必要単位数は定められていません。自分の研究テーマと興味によって履修する科目を検討してください。
- ・夏期集中で開講する科目があります。対象科目および開講日程は、「[時間割表](#)」およびシラバスで確認してください。また、通常の WEB 履修登録期間に登録してください。
- ・「外国語としての日本語教育法 A」は、「日本語教育学(文法)」「日本語教育学(語彙)」「日本語教育学(音声)」のうち、最低2科目について A または B の単位を修得済みであることを受講条件とします。
- ・「外国語としての日本語教育法 B」は、以下の2つの条件をすべて満たしていることを受講条件とします。
 - ア)「日本語教育学(文法)」「日本語教育学(語彙)」「日本語教育学(音声)」の3科目すべてについて、A または B のいずれかの単位を修得済みである。
 - イ)「外国語としての日本語教育法 A」の単位を修得済みである。

(5) 総合教育科目

① 必修科目

入学年度によって科目の構成が異なりますので以下の表で確認してください。

	2023 年度以降の入学者の 必修科目（5 単位）	2022 年度以前の入学者の 必修科目（8 単位）
該当科目	① 国際日本学入門講義 ② アカデミック・ICT リテラシー ③ 学術的文章の作成 ④ 国際日本学基礎演習	① 国際日本学講座 ② ICT ベーシック I ③ 日本語表現（文章表現） ④ 日本語表現（口頭表現）
履修するクラス	4 月 7 日（月）までに Oh-o!Meiji に登録します	
履 修 登 録	履修登録は事務局で行います（WEB 履修登録は不要）	

② スポーツ・身体運動文化 A～E

- ・通常の選択科目と登録方法が異なります。詳細は、Oh-o!Meiji で案内します。
- ・他キャンパスに設置されている半期開講の選択体育科目は**履修できません**。
- ・スポーツ・身体運動文化 E は、同一名称科目の複数回にわたる履修を認めます。ただし、同一教員及び同一内容の実技を複数回履修することはできません（=担当者が異なっても、実技内容がスキーのスポーツ・身体運動文化 E は 1 回しか履修できません）。

③ 国際日本学実践科目 A～E

- ・国際日本学実践科目の履修定員は、担当教員によって異なります。抽選方法等詳細については、「2. 抽選科目について」を参照してください。
- ・国際日本学実践科目については、同一名称科目の複数回にわたる履修を認めます。ただし、同一教員の講義を複数回履修することはできません（=担当者が異なれば、国際日本学実践科目 A を 2 回履修することができます）。

- ・ 国際日本学実践科目 E は、**定員を超える履修希望があった場合は、外国人留学生を優先して抽選を行います。**
また、この科目の履修者が、フィールドワークへの不参加を申し出た場合、担当教員の判断により、履修取消を認める場合があります。
- ・ 国際日本学実践科目 C・D（海外実習）及び国際日本学実践科目 E は、各開講期の履修上限単位数に含まれません。

④ 国際日本学特別演習 A・B

- ・ 同一名称科目の複数回にわたる履修を認めます。ただし、同一教員の講義を複数回履修することはできません（=担当者が異なれば、国際日本学特別演習 A を 2 回履修することができます）。
- ・ 履修定員や履修するための条件が担当教員によって異なります。詳しくはシラバスで確認してください。

⑤ 国際日本学部特別講座 A・B

- ・ 同一名称科目の複数回にわたる履修を認めます。ただし、同一教員の講義を複数回履修することはできません（=担当者が異なれば、国際日本学部特別講座 A を 2 回履修することができます）。

⑥ 社会連携科目 A～H

- ・ 同一名称科目の複数回にわたる履修を認めます。ただし、同一教員の講義を複数回履修することはできません（=担当者が異なれば、社会連携科目 A を 2 回履修することができます）。
- ・ 履修定員が定められている科目もあり、担当教員によって異なります。定員を超える履修希望があった場合、抽選を行います。抽選方法等詳細については、「2. 抽選科目について」の頁を参照してください。
- ・ 社会連携科目 E～H は 7 週で完結します。

⑦ 海外インターンシップ

- ・ 国際日本学部の定める条件を満たす各種留学プログラムに参加し、インターンシップとして認定された場合に当科目として認定されます。

⑧ 海外ボランティア実習

- ・ 海外ボランティア実習（国際日本学部の主催する短期プログラム）の履修登録（参加申込）を希望する者は、事務室にお問い合わせください。この科目は、各開講期の履修上限単位数に含まれません。

(6) 演習科目 **履修開始年次：2 年 / 自由選択科目**

- ・ 演習科目は、原則として、留学等の特別な事情がない限り A・B または C・D のセット履修とします。
- ・ 【2022 年度以前入学者】3・4 年次の演習（演習（3 年）A・B 及び演習（4 年）A・B）は、同一教員での履修が原則となります。
- ・ 演習科目の履修登録は事務局で行います。WEB 履修登録は不要です。
- ・ 演習の途中入退室及び演習の変更を希望する場合は、演習の担当教員に相談してください。

(7) 海外留学認定科目

- ・ 留学中に修得した単位は、教授会の認めた科目に限り、海外留学認定科目の中の「留学関係科目（語学・実習）A/B」、「留学関係科目（語学・実習）B」、「留学関係科目（語学・実習）C」または「留学関係科目（講義）A～C」として認定されます。認定可能な単位数は明治大学において 1 学期 24 単位まで、在学中では 60 単位までです。認定された科目は GPA の算出対象にはなりません。
- ・ 海外留学中に修得した単位のうち、英語で履修し、講義科目として認定された科目は、下記「(9) 英語で講義

を行う科目」にて修得が必要とされている単位数（12 単位）に含めることができます。

(8) 大学院国際日本学研究科設置科目

研究科に設置されている、一部の科目の履修を認めます。履修を希望する学生は 4 月 5 日（土）までに事務室へ申し出てください。また、履修できる学生は、学部 4 年生で、かつ GPA2.80 以上等の履修資格を満たす者です。なお、履修した研究科科目は卒業要件外として取り扱います（卒業要件には算入されません）。

(9) 英語で講義を行う科目 **12 単位以上の修得が必要**

英語で講義を行う科目は、以下の 2 つのタイプに分けられます。これらの科目から卒業までに 12 単位以上を修得してください。必要単位数 12 単位の内に決まりはありませんので、type1 の修得単位が 12 単位、type2 の修得単位が 0 単位でも問題ありません。

また、海外留学中に修得した単位のうち、英語で履修し、講義科目として認定された科目も、英語で講義を行う科目に含めることができます。

種類	詳細
type1	毎回の講義時間・全講義回数のすべてを英語で行う
type2	講義は必要に応じて日本語を使用することがある

※type1/type2 として開講される科目は、各科目のシラバスに、受講する上で必要な英語能力の目安が記載されています。記載された目安をもとに各自で判断してください。この目安は、履修の制限を行うものではありません。

(10) メディア授業科目 **60 単位が上限（卒業単位のうち）**

全ての授業回数のうち、半数を超える回においてメディア授業を行っている科目を「メディア授業科目」と定めます（13.5 回の授業の場合、メディア授業が 7 回以上であればメディア授業科目となります）。

卒業に必要な単位数のうち、メディア授業科目により修得可能な単位数の上限は 60 単位までです。これまでにどのくらいメディア授業科目を履修したかは、成績通知書で確認することができます。

2. 抽選科目について

今年度に履修定員を設ける科目は下記のとおりです。該当科目の履修を希望する者は、履修登録の日程を確認のうえ、間違いのないように手続きを行ってください。

【履修定員を設けている科目一覧】※ここに記載がない科目も、教室定員などの事情により、履修定員を設けたり、履修者を抽選で決定する場合があります。

開講期	科目名	履修定員	申込期間	申込方法	履修者発表
春学期	TOEFL Preparation	40	4/8（火）13：00 ～ 4/9（水）9：30	WEB履修 登録システム	4/9（水）20：00 WEB履修登録システム
秋学期	TOEFL Preparation	40			
春学期	Current English A	40			
	Integrated English A	30			
	Literature Reading A	40			
	Practical Drama A	30			
秋学期	Current English B	40			
	Integrated English B	30			
	Literature Reading B	40			
	Practical Drama B	30			
	Business English	40			
春学期	ドイツ語（初級）A	40			
秋学期	ドイツ語（初級）B	40			
春学期	ドイツ語（中級）A	40			
秋学期	ドイツ語（中級）B	40			
春学期	フランス語（初級）A	40			
秋学期	フランス語（初級）B	40			
春学期	フランス語（中級）A	40			
秋学期	フランス語（中級）B	40			
春学期	フランス語（中級）C	40			
秋学期	フランス語（中級）D	40			
春学期	中国語（初級）A	40			
秋学期	中国語（初級）B	40			
春学期	中国語（中級）A	40			
秋学期	中国語（中級）B	40			

開講期	科目名	履修定員	申込期間	申込方法	履修者発表
春学期	中国語（中級）C	40	4/8（火）13：00 ～ 4/9（水）9：30	WEB履修 登録システム	4/9（水）20：00 WEB履修登録システム
秋学期	中国語（中級）D	40			
春学期	スペイン語（初級）A	40			
秋学期	スペイン語（初級）B	40			
春学期	スペイン語（中級）A	40			
秋学期	スペイン語（中級）B	40			
春学期	スペイン語（中級）C	40			
秋学期	スペイン語（中級）D	40			
春学期	韓国語（初級）A	40			
秋学期	韓国語（初級）B	40			
春学期	韓国語（中級）A	40			
秋学期	韓国語（中級）B	40			
春学期	韓国語（中級）C	40			
秋学期	韓国語（中級）D	40			
春学期	アニメーション文化論A〔M〕	250			
秋学期	アニメーション文化論B〔M〕	250			
春学期	漫画文化論A〔M〕	200			
秋学期	漫画文化論B〔M〕	200			
春学期	日本人の行動モデルA	200			
秋学期	日本人の行動モデルB	200			
春学期	ファッション文化史A	200			
秋学期集中	ファッション文化史B	200			
春学期	言語と文化A	200			
秋学期	言語と文化B	200			
春学期	社会連携科目A（クエク）	100			
春・秋学期	国際日本学実践科目A～D（次ページに記載のない教	20			

開講期	科目名	履修定員	申込期間	申込方法	履修者発表
夏期・春期集中	国際日本学実践科目C・D（鈴木・戸田）	-	シラバスをご確認ください。		
春学期	国際日本学実践科目C（小笠原）	10	4/8（火）13：00～4/9（水）9：30 ただし、初回授業にも出席すること	WEB履修 登録システム	4/9（水）20：00 WEB履修登録システム
秋学期	国際日本学実践科目D（小笠原）	10			
春学期	国際日本学実践科目C（飯山）	6	初回授業時	初回授業にて選抜	Oh-o!Meijiにて教員より案内
秋学期	国際日本学実践科目D（飯山）	6			
春前期	社会連携科目G（山脇）	20	4/15（火）13:30～14:20に授業内で受付	初回授業にて選抜	Oh-o!Meijiにて教員より案内
春後期	社会連携科目H（山脇）	20	4/15（火）14:20～15:10に授業内で受付		
集中	国際日本学実践科目E（美濃部）	15※	4/12（土）9：30～4/14（月）9：30	WEB履修 登録システム	履修者が15名を超過した場合、 後日選考を行います。
春学期	スポーツ・身体運動文化A（劉）	25	Oh-o!Meijiで配信するお知らせで確認してください。		
春学期	スポーツ・身体運動文化A（渡邊）	25			
春学期	スポーツ・身体運動文化B（酒井）	25			
秋学期	スポーツ・身体運動文化B（劉）	25			
秋学期	スポーツ・身体運動文化B（渡邊）	25			
秋学期	スポーツ・身体運動文化C（渡邊）	25			
春学期	スポーツ・身体運動文化D（長尾）	25			
春学期	スポーツ・身体運動文化D（渡邊）	25			
秋学期	スポーツ・身体運動文化D（酒井）	25			
集中	スポーツ・身体運動文化E	※			

・配当年次は、便覧で確認してください。

・申込者が履修定員を超過した場合、履修者を抽選で決定します。

履修定員に達しなかった科目は、通常のWEB履修登録期間に先着順で受け付けます。

・申込者が履修定員に達して抽選を実施した科目は、通常の履修登録期間には履修変更（取り消しも含む）できません。 抽選実施科目の履修変更を希望する場合には履修修正期間に行っ

1. 学部間共通外国語について

学部間共通外国語は、外国語能力の向上を目的として設置されている全学部共通の外国語科目です。主にネイティブスピーカーの教員が担当する会話を中心とした科目や、学部では設置されていない外国語（ギリシャ語など）の学習の機会が得られるように様々な科目が用意されています。

2. 学部間共通外国語の取り扱いについて

学部間共通外国語の取り扱いは、以下の2通りあります。**いずれの取り扱いで履修をするかは、履修登録時に選択してください。登録期間後の取り扱いの変更はできません。**また、一度修得した科目は、もう一方の取り扱いであっても再履修することはできません。

A. 卒業要件外として扱う場合

履修可能な科目	学部間共通外国語で開講される科目
カリキュラム上の位置づけ	卒業要件外単位として扱われるため、卒業要件単位には算入されません。そのため、GPAの対象科目になりません。
履修制限単位	年間の履修制限単位数には含まれません。

B. 卒業要件単位として扱う場合

履修可能な科目	国際日本学部教授会が卒業要件単位として履修することを認めた科目（該当科目は学部間共通外国語シラバスを参照してください）
カリキュラム上の位置づけ	8単位まで自由選択科目として卒業要件単位に算入することが可能です。GPAの算出対象科目です。
履修制限単位	年間の履修制限単位数に含まれます。

3. 履修方法について

履修する科目によって、登録方法が異なります。必ず「[学部間共通外国語のホームページ](#)」を参照してください。

(1) グレードⅠ科目（科目名に「Ⅰ」が記載されている科目 例：スペイン語ⅠA）及び「資格英語」

定められた期間内にWEB履修登録システムから申請する必要があります。手続きの詳細は、「学部間共通外国語のホームページ」を参照してください。

なお、WEB履修登録システムでの登録のみでは、すべて上記A（卒業要件外として扱う場合）として取り扱われます。卒業要件内として扱いたい場合は、当該科目を履修できることが確定次第、別途事務室に申請をしてください。申請方法はOh-o!Meijiでお知らせします。

(2) その他の科目

初回の授業に必ず参加してください。各クラスには定員があるため、受講を希望しても履修できない場合があります。受講が決定した者は、国際日本学部の通常の履修登録期間内に当該科目の申請をWEBから行ってください。なお、上記B（卒業要件単位として扱う場合）の取り扱いで学部間共通外国語の履修を希望する者は、登録する科目の選択を間違えないように注意してください（登録期間後の変更はできません）。

1. 情報関係科目について

情報関係科目とは、国際日本学部をはじめとする各学部を対象に開講されている共通科目です。基礎的な内容だけでなく応用的な情報教育まで実施しています。国際日本学部の学生が履修できる科目は、以下のとおりです。

～2024 年度入学者

科目名	(単位数)	科目名	(単位数)
ICT エレメンタリー	(2 単位)	ICT ベーシック II	(2 単位)
ICT 統計解析 I・II	(各 2 単位)	ICT データベース I・II	(各 2 単位)
ICT メディア編集 I・II	(各 2 単位)	ICT アプリ開発 I・II	(各 2 単位)
ICT コンテンツデザイン I・II	(各 2 単位)	ICT 総合実践 I・II	(各 2 単位)

2025 年度～入学者

科目名	(単位数)	科目名	(単位数)
ICT 統計解析入門・応用	(各 2 単位)	ICT 音楽編集入門・応用	(各 2 単位)
ICT データベース入門・応用	(各 2 単位)	ICT プログラミング入門・応用	(各 2 単位)
ICT 画像編集入門・応用	(各 2 単位)	ICT Web ページ作成	(2 単位)
ICT 動画編集入門・応用	(各 2 単位)	ICT e ラーニングデザイン入門・応用	(各 2 単位)
ICT プレゼンテーション	(各 2 単位)		

2. 情報関係科目の取り扱いについて

情報関係科目の取り扱いは、以下のとおりです。

カリキュラム上の位置づけ	修得した単位は、自由選択科目として卒業要件単位に算入されます。また、GPA の対象科目になります。
履修制限単位	年間の履修制限単位数に含まれます。

3. 履修方法について

情報関係科目を履修する場合は、指定された受付期間に履修申請（WEB 履修登録）をする必要があります。受付期間については、[情報関係科目のホームページ](#)で確認してください。なお、情報関係科目の履修受付期間は、国際日本学部の登録期間とは異なりますので間違いのないよう注意してください。

4. 履修前提条件

「I・II」が設置されているすべての情報関係科目では、II の履修には I の履修・修得が前提となります。4 月に秋学期分の履修登録も行いますので、I・II を同時に履修し、I が修得できなかった場合は、II の履修登録は秋学期開始前に強制削除します。

5. 講義内容

情報関係科目シラバスを参照してください。

1. 全学共通総合講座／学部間共通総合講座について

本学では、学部の枠を超え、学際的で魅力ある講座を「全学共通総合講座」として各キャンパスに開講しています。本講座は、学部設置のカリキュラムを基礎としながら、学部や文理の枠を越えた学際的講義を学生に提供することにより、幅広い学問的視野や問題発見能力、判断能力を培うことを主眼としています。

授業内容等は、「[全学共通総合講座のホームページ](#)」に掲載しています。受講を希望する場合は、必ず入手してください。

※2018 年度以前入学者の科目名称は、「学部間共通総合講座」です。

2. 全学共通総合講座の取り扱いについて

全学共通総合講座の取扱いは、以下のとおりです。

履修可能単位数	在学中、8 単位まで履修可能。 (ただし、同一テーマの複数回の履修はできません。)
カリキュラム上の位置づけ	修得した単位は、自由選択科目として卒業要件単位に算入されます。また、GPA の対象科目になります。
履修制限単位	年間の履修制限単位数に含まれます。
備 考	一部の科目を除き、全キャンパスの科目を履修することができます。

3. 履修方法について

全学共通総合講座の受講の申請は、教務システムを通して行いますが、開講キャンパス及び科目により登録方法等が異なります。詳細については、全学共通総合講座シラバスを参照し、その指示に従ってください。

ただし、特に登録方法が記載されていない科目については、国際日本学部の通常の WEB 履修登録期間に履修登録してください。

1. グローバル人材育成プログラム科目

グローバル人材育成プログラムは、これまでの「国際協力人材育成プログラム科目」、「日本 ASEAN 相互理解プログラム科目」、「グローバル人材育成プログラム科目」が 1 つに統合され、2020 年度から新たに運用されている科目です。（※2019 年度以前入学者は従来の 3 プログラムの科目名称に変更はありません。）この科目は、国際社会で活躍できるグローバル人材を育成するために設置されている全学共通科目です。海外協定大学における実践的な学修プログラムや、インターンシップ、ボランティア等の海外研修に加え、海外で学ぶために必要となる知識の修得を目的とした講義科目で構成されています。

※科目の取り扱いは、入学年度によって異なります。詳細は「グローバル人材育成プログラム科目シラバス」を参照してください。

2. 科目の取り扱いについて

グローバル人材育成プログラム科目の取り扱いは科目によって異なります。詳細は [「グローバル人材育成プログラム科目のホームページ」](#) で確認してください。

3. 履修方法について

指定された期間中に教務システムを通して登録してください。履修受付期間等の詳細については、「グローバル人材育成プログラム科目シラバス」にて確認してください。

他 学 部 履 修

1. 他学部履修について

他学部履修とは、国際日本学部以外の学部で開講する科目を履修することです。

国際日本学部生が履修できる他学部の科目は、国際日本学部で開設していない科目のうち、国際日本学部及び授業を開講する学部が履修を許可した科目に限ります（必修科目、語学科目、演習科目、事前抽選科目等は履修できない場合があります）。

また、上記以外の科目でも、科目名称が似ている科目（例：日本史Aと日本史I等）も履修することができない場合があります。

2. 他学部履修科目の取り扱いについて

他学部履修科目の取り扱いは、以下のとおりです。

カリキュラム上の位置づけ	修得した単位は、20 単位に限り、自由選択科目として卒業要件単位に算入されます。また、GPA の対象科目になります。
履修制限単位	年間の履修制限単位数に含まれます。

3. 履修方法について

他学部設置科目の履修登録は明治大学教務システムで行います。

履修を希望する場合は、国際日本学部の通常の WEB 履修登録期間（4 月 12 日（土）9:30～14 日（月）9:30）に登録してください。

- ・ 春学期履修修正期間および秋学期には追加登録を認めない科目もあります。年間の履修計画を立て、秋学期科目も含めて履修登録期間に登録してください。
- ・ 他学部履修については、[こちら](#)を必ず確認してください。
- ・ 他学部履修科目は卒業要件外の科目として履修することはできません。そのため、20 単位を超える単位の修得が見込まれる履修登録は認められませんのでご注意ください。

1. 資格課程について

資格課程とは、教職課程、学芸員養成課程、社会教育主事課程、司書課程、司書教諭課程の総称です。本学に在籍する者であれば誰でも履修することが可能であり、必要単位を修得することで、それぞれの資格を取得することができます。各課程の履修開始年次は以下のとおりです。

	教職課程	社会教育主事課程	学芸員養成課程	司書課程	司書教諭課程
履修開始年次	1 年	1 年	2 年	1 年	1 年

2. 資格課程科目の取り扱いについて

資格課程開設科目は、原則として、卒業要件外単位として扱われます。(年間の履修制限単位数には含まれません。また、GPA の対象科目にもなりません。) ただし、教職課程で開設されている科目のうち、下表の科目に限り国際日本学部の卒業要件単位に算入することも可能であり、その場合は、以下のとおりの取り扱いになります。

A. 教職専門科目

科目名	社会科・地理歴史科教育法Ⅰ・Ⅱ (各 2 単位) 社会科・公民科教育法Ⅰ・Ⅱ (各 2 単位) 英語科教育法Ⅰ・Ⅱ (各 2 単位) 授業デザイン論 (英語) A・B (各 2 単位)
カリキュラム上の位置づけ	8 単位まで自由選択科目として卒業要件単位に算入することが可能です。その場合、GPA の算出対象科目です。
履修制限単位	年間の履修制限単位数に含まれます。

B. 共通講座

科目名	日本国憲法 (2 単位)
カリキュラム上の位置づけ	自由選択科目として卒業要件単位に算入することも可能です。その場合、GPA の対象科目になります。
履修制限単位	年間の履修制限単位数に含まれます。

3. 履修方法について

各課程の履修を希望する者は、4 月初旬に行われる資格課程ガイダンスに必ず出席し、所定の手続きを行ってください。資格課程科目の履修登録期間は、国際日本学部の登録期間とは異なりますので注意してください。

履修方法について、何か不明な点がありましたら、資格課程が定める履修相談期間に確認してください。

数理データサイエンス人工知能リテラシーレベルプログラム

(1) 概要

数理・データサイエンス・AI への関心を高め、かつ、数理・データサイエンス・AI を適切に理解し、それを活用する基礎的な能力を育成することを目的とするプログラムです。

どの科目も卒業要件科目なので、卒業要件を満たしつつ、プログラム修了を目指せます。

(2) 修了要件

「データサイエンス・AI の社会利用」科目群から 2 単位以上

「データサイエンス・人工知能演習」科目群から 2 単位以上

「数理統計」科目群から 2 単位以上

合計 6 単位以上を取得すること。

科目群	授業科目名	単位数
データサイエンス・AI の社会利用	データサイエンス AI 概論 ※全学共通総合講座	2
データサイエンス・人工知能演習	ICT 統計解析入門	2
データサイエンス・人工知能演習	ICT プログラミング入門	2
データサイエンス・人工知能演習	ICT データベース入門	2
数理統計	統計学 A	2
数理統計	統計学 B	2

(3) 履修登録について

通常の履修登録の手続に従って手続きをしてください。当プログラムを履修するための特別な手続きや費用は不要です。

(4) プログラム履修開始年次について

プログラムの履修を始める年次に制限はありません。各科目の配当年次と履修条件に従ってください。

※各科目の配当学年は、入学年度により異なる場合があります。

(5) プログラム修了証について

修了証の発行を希望する学生は、[本プログラムのホームページ](#)をご確認のうえ、所定の手続きを行ってください。

WEB 履 修 登 録 スケジュール

1. 履修登録について

履修登録に関する日程は以下のとおりです。

【履修登録受付期間】 4 月 12 日（土）9:30 ～ 4 月 14 日（月）9:30

項 目	期 間	備 考
① 抽選科目の受付	4 月 8 日（火）13:00 ～ 9 日（水）9:30	学外からも登録可能
② 通常の講義科目	4 月 12 日（土）9:30 ～ 14 日（月）9:30	学外からも登録可能
③ My 時間割公開	4 月 15 日（火）9:00	教学システムで公開
④ 履修修正 (エラー・修正がある場合のみ)	4 月 19 日（土）9:30 ～ 21 日（月）9:30	エラー対象者および 修正希望者
⑤ 修正版 My 時間割公開	4 月 22 日（火）9:00	教学システムで公開

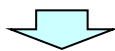
【注意事項】

- (1) **必ず期限内に間に合うよう手続きしてください。**「インターネットに接続できなかった」「パスワードを忘れてしまった」などといった理由があったとしても例外は認められません。期限に余裕をもって登録してください。
不明点がある場合は、期間中に事務室までご相談ください。
- (2) **履修登録は 4 月のみ（年 1 回）です。**春学期科目（春学期、春学期前半、春学期後半）だけでなく、秋学期科目（秋学期、秋学期前半、秋学期後半）、集中科目も上記の期間内に登録してください。
- (3) 履修登録していない科目は、たとえ試験を受けたとしても単位は与えられません。科目名・担当者が同じでも、曜日・時限が履修登録と異なる場合は無効になります。
- (4) **必修科目は事前に登録されていますので、WEB 履修登録システムで手続きする必要はありません。**なお、**事前に登録されている科目は各自で削除することはできません。**
- (5) **履修定員を設ける一部の科目は、上記の表の①の期間で受け付けます。**詳細は、当手引き「抽選科目について」のページを参照してください。
- (6) 学部間共通外国語科目の履修を希望する場合は、国際日本学部シラバス及び学部間共通外国語シラバスを参照してください。
- (7) 全学共通総合講座、情報関係科目、資格課程科目等の履修登録は、上記日程と異なる場合がありますので、各自それぞれのシラバスで確認してください。
- (8) **他学部で開講する科目の履修を希望する場合は、当手引き「他学部履修」を参照の上、登録してください。**

2. WEB 履修登録方法

(1) WEB 履修登録の流れ

「時間割表」と「履修の手引き（当資料）」をホームページからダウンロード。

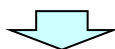


教務システムから履修登録

★操作方法は[こちら](#)から

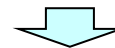
抽選科目：4月8日（火）13:00 ～ 9日（水）9:30

通常の講義科目：4月12日（土）9:30 ～ 14日（月）9:30



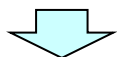
教務システムから登録できない科目の履修登録

他キャンパス科目の前後に開講する国際日本学部開講科目は、教務システムではキャンパス移動エラーとなり登録できません。これらの科目のうち「リアルタイム型」で実施される科目のみ、WEB 履修登録期間と同じ期間に、Oh-o! Meiji グループの「提出物」から登録を受け付けます。対象科目は Oh-o!Meiji のお知らせで配信します。



個人別時間割表の PDF を確認 － 登録にエラーがないか確認 －

Oh-o! Meiji で公開 **〔4月15日（火）9:00〕**

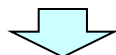


エラー・修正がある場合

履修修正

〔4月19日（土）9:30 ～ 21日（月）9:30〕

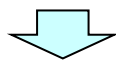
- ・エラーの出ている学生には事務室から個別に案内
- ・科目の追加・削除も可能（一部対象外科目あり）



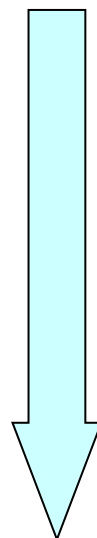
履修修正後の個人別時間割表の確認

〔4月22日（火）9:00〕

Oh-o! Meiji で修正が反映されているかを確認



エラー・修正がない場合



登録完了

各期間終了後の、「やり方がわからなかった」「PCが壊れた」「希望する科目が見つからなかった」等の問い合わせには一切対応できません。

疑問点・不安な点は、必ず各期間中に事務室までご相談ください。



IV 便覧の変更

『国際日本学部便覧』の変更 — 2017 年 4 月 1 日適用 —

(1) 科目配当表の変更

以下の科目を新たに追加。

2016 年度便覧 pp.27-35

科目名	○必修科目 / △選択必修科目		単位数	週授業 時間数	配当 学年	備考
	日本人学生	外国人留学生				
日本語科目						
日本語能力試験対策（中級）			1	半期 2	1～4	} 英語で行う 講義のみで 学位を取得できる 者として国際日本 学部教授会で認め た及び交換留学生 のみ
日本語能力試験対策（上級）			1	半期 2	1～4	
国際日本学専門科目						
日本の政治 A	△	△	2	半期 2	1・2	
日本の政治 B	△	△	2	半期 2	1・2	
総合教育科目						
社会連携科目 A	△	△	2	半期 2	1・2	
社会連携科目 B	△	△	2	半期 2	1・2	
社会連携科目 C	△	△	2	半期 2	1・2	
社会連携科目 D	△	△	2	半期 2	1・2	

『国際日本学部便覧』の変更 — 2018 年 4 月 1 日適用 —

(1) 科目配当表の変更

以下の科目を新たに追加。

2016 年度～2017 年度便覧 pp.27-35

科目名	○必修科目 / △選択必修科目		単位数	週授業 時間数	配当 学年	備考
	日本人学生	外国人留学生				
国際日本学専門科目						
特撮の歴史と技術 A	△	△	2	半期 2	1～4	
特撮の歴史と技術 B	△	△	2	半期 2	1～4	
メディア・アート A	△	△	2	半期 2	1・2	
メディア・アート B	△	△	2	半期 2	1・2	
日本の教育 A	△	△	2	半期 2	1・2	
日本の教育 B	△	△	2	半期 2	1・2	
インターネットと社会 A	△	△	2	半期 2	2～4	
インターネットと社会 B	△	△	2	半期 2	2～4	
ダイバーシティと社会 A	△	△	2	半期 2	1～4	
ダイバーシティと社会 B	△	△	2	半期 2	1～4	
総合教育科目						
人類学 A	△	△	2	半期 2	1・2	
人類学 B	△	△	2	半期 2	1・2	
社会連携科目 E	△	△	1	半期 1	1～4	
社会連携科目 F	△	△	1	半期 1	1～4	
社会連携科目 G	△	△	1	半期 1	1～4	
社会連携科目 H	△	△	1	半期 1	1～4	

2017 年度便覧 pp. 27-35

科目名	○必修科目 / △選択必修科目		単位数	週授業 時間数	配当 学年	備考
	日本人学生	外国人留学生				
日本語科目						
上級日本語（読解）Ⅰ		○	1	半期 1	1	ET 学生及 び外国人 留学生の み
上級日本語（読解）Ⅱ		○	1	半期 1	1	
上級日本語（聴解）Ⅰ		○	1	半期 1	1	
上級日本語（聴解）Ⅱ		○	1	半期 1	1	
上級日本語（文章表現）Ⅰ		○	1	半期 1	1	
上級日本語（文章表現）Ⅱ		○	1	半期 1	1	
上級日本語（口頭表現）Ⅰ		○	1	半期 1	1	
上級日本語（口頭表現）Ⅱ		○	1	半期 1	1	
~~~~~						
（中略）						
~~~~~						
日本語能力試験対策（中級）			1	半期 1	1	
日本語能力試験対策（上級）			1	半期 1	1	
総合日本語 A			1	半期 1	1	
総合日本語 B			1	半期 1	1	
専門日本語入門 A			1	半期 1	1	
専門日本語入門 B			1	半期 1	1	

2016 年度～2017 年度便覧 pp.18

以下の文章を削除

・3 年次春学期中に TOEFL ITP®を受験します。このテストは 2 年間の英語学習到達度や留学後の英語力を確認することを目的にしています。

『国際日本学部便覧』の変更 — 2019 年 4 月 1 日適用 —

(1) 配当学年の変更

以下の科目の配当学年を変更。(授業科目及び担当者一覧参照。) **2018 年度便覧 pp.27-35**

科目名	○必修科目 / △選択必修科目		単位数	週授業 時間数	配当 学年	備考
	日本人学生	外国人留学生				
国際日本学専門科目						
舞台芸術論A	△	△	2	半期 2	3・4	
舞台芸術論B	△	△	2	半期 2	3・4	



科目名	○必修科目 / △選択必修科目		単位数	週授業 時間数	配当 学年	備考
	日本人学生	外国人留学生				
国際日本学専門科目						
舞台芸術論A	△	△	2	半期 2	<u>1~4</u>	
舞台芸術論B	△	△	2	半期 2	<u>1~4</u>	

(2) 科目配当表の変更

以下の科目を新たに追加。

2013 年度～2015 年度便覧 pp.24-31 **2016 年度～2019 年度便覧 pp.27-35**

科目名	○必修科目 / △選択必修科目		単位数	週授業 時間数	配当 学年	備考
	日本人学生	外国人留学生				
国際日本学専門科目						
テクノロジーと日本社会A	△	△	2	半期 2	1・2	
テクノロジーと日本社会B	△	△	2	半期 2	1・2	
近現代日本文学A	△	△	2	半期 2	2~4	
近現代日本文学B	△	△	2	半期 2	2~4	

(3) 英語教育と外部英語検定試験の取扱いの変更

2018 年度便覧 pp.18

以下の内容を変更。

- ・ 2 年次 7 月頃に TOEIC IP®を全員が受験します。なお、このテストスコアは 2 年次春学期の TOEIC Preparation I の成績に反映されます。
- ・ 2 年次 1 月頃に TOEIC IP®を全員が受験します。なお、このテストスコアは 2 年次秋学期の TOEIC Preparation II の成績に反映されます。



- ・ 2 年次 7 月頃に TOEIC®L&R IP を全員が受験します。なお、このテストスコアは 2 年次春学期の TOEIC Preparation I の成績に反映されます。
- ・ 2 年次 1 月頃に TOEIC®L&R IP と TOEIC®S&W IP を全員が受験します。なお、このテストスコアは 2 年次秋学期の TOEIC Preparation II の成績に反映されます。

(4) 日本語教育人材育成プログラムの変更

以下の科目を新たに追加。なお、2015 年度以前入学者は、当シラバス「日本語教育人材育成プログラムについて」を参照すること。

2016 年度～2018 年度便覧 pp.24-25

＜国際関係・文化交流研究領域＞

科目名	単位数	配当学年
近現代日本文学B	2	2～4

＜資格課程科目＞

科目名	単位数
教育の方法と技術	2

『国際日本学部便覧』の変更 — 2020 年 4 月 1 日適用 —

(1) 科目配当表の変更

以下の科目を新たに追加。2016 年度～2019 年度便覧 pp.31

科目名	○必修科目 △選択必修科目		単位数	総授業時間数	開講期間	配当学年	備考
	日本人学生	外国人留学生					
国際日本学専門科目							
東南アジア地域研究 A	△	△	2	30	半期	1・2	
東南アジア地域研究 B	△	△	2	30	半期	1・2	

(2) 英語必修科目の履修免除の変更 2016 年度～2019 年度便覧 pp.19

以下の通り、該当の「d) 英語必修科目の履修免除」について内容を差し替える。

d) 英語必修科目の履修免除

- ・「TOEIC® L&R」及び「TOEFL iBT®」の取得スコアによって、英語必修科目のうち、以下の科目の履修が免除されます。（※「TOEIC IP」のスコアは利用できません。）

配当 年次	履修免除される英語必修科目	単位数	TOEIC® L&R 880点以上 TOEFL iBT® 85点以上	TOEIC® L&R 945点以上 TOEFL iBT® 95点以上
1年	English (Reading & Writing) I	2	○	○
1年	English (Reading & Writing) II	2	○	○
2年	TOEIC Preparation I	1	○	○
2年	TOEIC Preparation II	1	○	○
2年	Advanced Reading & Writing I	2	×	○
2年	Advanced Reading & Writing II	2	×	○
最大合計認定単位数			6単位	10単位

- ・ 上記科目の履修免除を希望する学生は、各年次の4月の授業期間前に、オフィシャルスコアとともに申請書を事務室に提出してください。秋学期に開講される科目については、9月の授業期間前に申請することも可能です。
- ・ オフィシャルスコアは、申請時から起算して1年以内のものを有効とします。また、MyBest™スコアを利用した申請はできません。
- ・ 「履修免除」された場合、授業や試験を受けることなく単位が付与されます。成績は「認定」として処理され、GPAの算出対象にはなりません。
- ・ この履修免除の制度は、1年生は配当年次が1年の科目のみ、2年生は配当年次が2年の科目のみ申請できます。配当年次が異なる科目の免除申請はできません。
- ・ 英語必修科目の履修を免除される資格があっても授業を履修することを希望される学生は、履修することができます。
- ・ 2年次秋学期に留学する場合、2年次春学期の科目は履修免除の申請をすることができますが、2年次秋学期の科目は申請できません。

『国際日本学部便覧』の変更 — 2021 年 4 月 1 日適用 —

(1) 科目配当表の変更

以下の科目を新たに追加。2020 年度便覧 pp.33

科目名	○必修科目 △選択必修科目		単位数	総授業時間数	開講期間	配当学年	備考
	日本人学生	外国人留学生					
総合教育科目 国際日本学特別演習 A	△	△	2	30	半期	3・4	
国際日本学特別演習 B	△	△	2	30	半期	3・4	

『国際日本学部便覧』の変更 — 2022 年 4 月 1 日適用 —

(1) 配当学年の変更

以下の科目の配当学年を変更。(授業科目及び担当者一覧参照。) 2020 年度～2021 年度便覧 pp.28

科目名	○必修科目 / △選択必修科目		単位数	週授業時間数	配当学年	備考
	日本人学生	外国人留学生				
国際日本学専門科目 モードの神話学 A	△	△	2	半期 2	3・4	
モードの神話学 B	△	△	2	半期 2	3・4	

↓

科目名	○必修科目 / △選択必修科目		単位数	週授業時間数	配当学年	備考
	日本人学生	外国人留学生				
国際日本学専門科目 モードの神話学 A	△	△	2	半期 2	<u>1～4</u>	
モードの神話学 B	△	△	2	半期 2	<u>1～4</u>	

『国際日本学部便覧』の変更 — 2024 年 4 月 1 日適用 —

(1) 日本語教育人材育成プログラムの廃止

2024 年度入学者より、日本語教育人材育成プログラムは廃止となりました。2023 年度以前入学者については引き続き適用されます。詳細は、ご自身が入学した年度の便覧をご覧ください。

(2) 英語教育と外部英語検定試験の取扱いの変更 **2023 年度 pp.18**

以下の内容を変更。

・2 年次 1 月頃に TOEIC L&R IP テストと TOEIC S&W IP テストを全員が受験します。なお、このテストは 2 年次秋学期の TOEIC PreparationⅡ の成績に反映されます。

↓

・2 年次 1 月頃に TOEIC S&W IP テストを全員が受験します。なお、このテストは 2 年次秋学期の TOEIC PreparationⅡ の成績に反映されます。

『国際日本学部便覧』の変更 — 2024 年 4 月 1 日適用 —

(1) 配当科目表の変更

以下の科目を新たに追加。 **～2024 年度便覧**

科目名	○必修科目 / △選択必修科目		単位数	週授業 時間数	配当 学年	備考
	日本人学生	外国人留学生				
外国語科目						
日本語						
上級日本語（聴解）A			1	半期 2	1～4	メディア 授業科目 ET 学生、 交換留学生 のみ 履修可能
上級日本語（聴解）B			1	半期 2	1～4	
上級日本語（読解）A			1	半期 2	1～4	
上級日本語（読解）B			1	半期 2	1～4	
上級日本語（文章表現）A			1	半期 2	1～4	
上級日本語（文章表現）B			1	半期 2	1～4	
上級日本語（口頭表現）A			1	半期 2	1～4	
上級日本語（口頭表現）B			1	半期 2	1～4	
国際日本学専門科目	△	△	2	半期 2		
東アジア地域研究 C	△	△	2	半期 2	1・2	
東アジア地域研究 D	△	△	2	半期 2	1・2	
宗教と哲学 C	△	△	2	半期 2	1・2	
宗教と哲学 D	△	△	2	半期 2	1・2	
比較文化学 C	△	△	2	半期 2	2・3	
比較文化学 D	△	△	2	半期 2	2・3	
映像文化論 C	△	△	2	半期 2	3・4	
映像文化論 D	△	△	2	半期 2	3・4	
ヨーロッパ都市風俗論 C	△	△	2	半期 2	3・4	
ヨーロッパ都市風俗論 D	△	△	2	半期 2	3・4	
現代アメリカ論 C	△	△	2	半期 2	3・4	
現代アメリカ論 D	△	△	2	半期 2	3・4	
近現代日本文学 C	△	△	2	半期 2	1～4	
近現代日本文学 D	△	△	2	半期 2	1～4	
舞台芸術論 C	△	△	2	半期 2	1～4	
舞台芸術論 D	△	△	2	半期 2	1～4	

(2) 配当科目表の変更

総合教育科目内情報関係科目が以下の科目に変更 **～2024 年度便覧**

科目名	○必修科目 / △選択必修科目		単位数	週授業 時間数	配当 学年	備考
	日本人学生	外国人留学生				
総合教育科目						
ICT 統計解析入門	△	△	2	半期 2	1～4	*
ICT 統計解析応用	△	△	2	半期 2	1～4	*
ICT データベース入門	△	△	2	半期 2	1～4	*
ICT データベース応用	△	△	2	半期 2	1～4	*
ICT 画像編集入門	△	△	2	半期 2	1～4	*
ICT 画像編集応用	△	△	2	半期 2	1～4	*
ICT 動画編集入門	△	△	2	半期 2	1～4	*
ICT 動画編集応用	△	△	2	半期 2	1～4	
ICT 音楽編集入門	△	△	2	半期 2	1～4	
ICT 音楽編集応用	△	△	2	半期 2	1～4	
ICT プログラミング入門	△	△	2	半期 2	1～4	*
ICT プログラミング応用	△	△	2	半期 2	1～4	*
ICTWeb ページ作成	△	△	2	半期 2	1～4	*
ICTe ラーニングデザイン入門	△	△	2	半期 2	1～4	
ICTe ラーニングデザイン応用	△	△	2	半期 2	1～4	
ICT プレゼンテーション	△	△	2	半期 2	1～4	*

※備考欄に「*」が記載されている科目は、メディア授業科目併設。